

養殖水産動物に抗菌性物質が投与された場合に選択される 薬剤耐性菌の食品健康影響評価について

1. 経緯

- 2003 年 12 月 8 日 : 評価要請
- 2019 年 2 月 21 日 : 第 19 回薬剤耐性菌 WG (非公開)
- 2019 年 9 月 2 日 : 第 22 回薬剤耐性菌 WG (今後の進め方について審議)
- 2021 年 11 月 10 日 : 第 35 回薬剤耐性菌 WG (作業開始)
- 2022 年 2 月 7 日 : 第 37 回薬剤耐性菌 WG (トライアル①)
- 2022 年 3 月 10 日 : 第 38 回薬剤耐性菌 WG (トライアル②)
- 2022 年 10 月 27 日 : 第 41 回薬剤耐性菌 WG (トライアル③)
- 2022 年 12 月 5 日 : 第 42 回薬剤耐性菌 WG (トライアル④)
- 2023 年 3 月 20 日 : 第 45 回薬剤耐性菌 WG (まとめ)

2. 評価要請事項

以下の抗菌性物質が動物用医薬品として家畜等（養殖水産動物）に投与された場合に選択される薬剤耐性菌の食品健康影響評価

- ・マクロライド系抗生物質
- ・テトラサイクリン系抗生物質
- ・スルホンアミド系合成抗菌剤

3. 目標

養殖水産動物に抗菌性物質を使用した際に選択される薬剤耐性菌の食品健康評価の手法の確立を目指す。同時に評価に必要な情報も特定する。

4. 前回の薬剤耐性菌WGまでの結論

ぶり類に使用されるマクロライド系抗菌性物質によって選択される薬剤耐性菌について食品健康影響評価のトライアルを完了。

5. 第 45 回薬剤耐性菌 WG における審議

前回の調査審議を踏まえたトライアル用評価書案について審議（資料 3）

トライアルの結果を踏まえた養殖魚に抗菌性物質を使用した際に選択される薬剤耐性菌の評価の進め方について審議（資料 4）

6. 今後の予定

- ・ 薬剤耐性菌 WG において評価指針の改正作業を行い、結果を食品安全委員会に報告。食品安全委員会が改正を決定。
- ・ 農林水産省が改正した評価指針に沿って、必要な情報を収集。

- 情報が集まり次第、薬剤耐性菌 WG において評価を実施。
- 並行して、食品安全委員会等において必要な調査研究等を実施。